

おぐら

発行

角館中学校 PTA 広報部

印刷 / 膳写堂印刷

PTA活動から学ぶ

PTA会長 茂木 督



今年度PTA会長を務めさせていただきます
す茂木です

木造校舎出身の私にはまさに光陰矢のごとしと改めて考えさせられるものがあります。

記念イベントなどこれから行われることと思われませんが、保護者の皆様にもご協力いただいて生徒の心に残るものになればと思っております。

PTAに携わる一人として近年PTA参加率が急激に減少していると感じているのは私だけではないと思います。毎年のPTA役員

選出が悩みの種、という学校が非常に多くなっているのではないかと思っております。

お仕事の都合や景気低迷、学校の合併マンモス化など、その要因は様々あると思いますが、皆様の今以上のご参加を期待しているところでございます。

PTAを通じて先生や生徒たちとの関わりはもちろんですが、地域住民との交流や他校のPTA関係者との出会いなど、今までPTAに携わってきた自分にとっては掛け替えのない経験をしてきたと思っております。

皆様にもPTA活動に参加していただき発見や驚き、充実感など分かち合っていたいただければ幸いです。

ました。

順番では今年は「知力(頭)」ですが、次の言葉が、本校の取り組みの原点と考えております。

心が体を動かす

体が頭を働かせる

頭が心を律する

「健全な心と体を培い、頭をしつかり働かせる」ことを繰り返すことが、粘り強さを育み、知力(頭)向上にも確実につながっていくものと確信しています。

創立三十周年、節目の年です。本校の素晴らしい伝統、校風を

確実に引き継ぎながら、粘り強さにやや欠けるという負の遺産(?)を、保護者の皆様と共に歩みながら、改善して参りたいと思っております。

粘り強さを育みたい

学校長 藤澤 昌



本校に勤めさせていたいて三年目になり

ました。その間、「角中生は素晴らしい力をもっているが、残念なのは、やや粘り強さに欠ける面がある。」というお話を何回かお聞きしました。

本校教育目標の「さわやかな若者」は、心力、体力、知力(頭)をバランス良く鍛えようとする生徒です。決して知力を軽視する訳で

はありませんが、心、体、頭の順番にこだわっています。粘り強さも、この順番と関係があるように感じています。

一昨年から「心力」を意識し、「先に挨拶」「元気な返事」「協力する清掃」の目に見えることから生徒同士の関わり合いを深めることに取り組んできました。

昨年からは「体力」を意識し、「家庭学習」「早寝早起き」「朝食」で生活のリズムを確立させて、元気に登校することに取り組んで



と思っております。
保護者と先生の仲が良ければ
生徒と先生の仲も良い。
保護者と保護者の仲が良ければ
生徒と生徒の仲も良い。
今年一年間何卒よろしくお願いたします。(三B ほのか)

野球部
後藤
正浩

に託したいと思います。

男子卓球部
伊藤 博英

今年の成績は、団体が優勝・個人でも県大会出場三位の成果を挙げました。

を得るこ
とが出来
ました。
今回は
角館高校
のご協力
で、新た
に選手達
の強化に
寄与する
機会も得
ました。
今、全
県大会で
奮闘し東
保護者一
男子卓
だまだで
みんな
女
六月二
美郷のリ
総体に対
する意気
込みは、
やはり特
別だった
らしく、
いつもの
動きが出
来ていな
い選手が
多い様で
した。
その中

女子卓球部
伊藤一紀

六月二十日からの総体。卓球は美郷のリリオスで行われました。



男子バスケットボール部 青柳 宗康

(三D 亞莉沙)



女子バスケットボール部 高橋 一人

郡総体の三日間、監督、選手、父兄の皆さん、お疲れさまでした。また、応援していただいた、男子バスケットボール部の皆様には、大変感謝しております。おかげさまで県大会へ出場することができました。

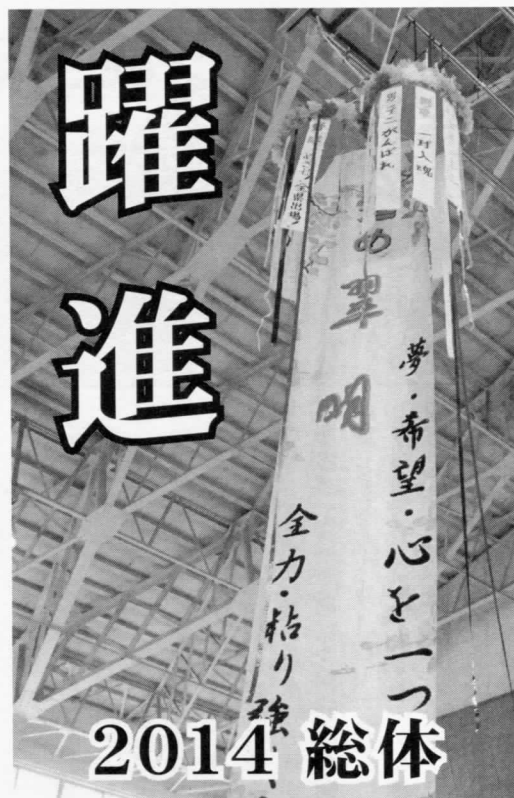
初戦、第二戦と打倒角館と闘志
いっぱいチームに苦戦しました
が、決勝リーグでは、強敵相手に
善戦し、角館は強くなったと評価
されたようでした。

しかし、選手は満足していない。心を強く、自分達を支えてくれた、すべての方々への気持ちをお大切

に、県大会へ臨んでもらいたいと思います。

東北、全中へ、いざ出陣！

(三三) みなみ



奮闘した11人の子供たち

男子ソフトテニス部 畠山 一幸

全県出場を目標にボールを追いかけて打ち返し奮闘した総体でした。

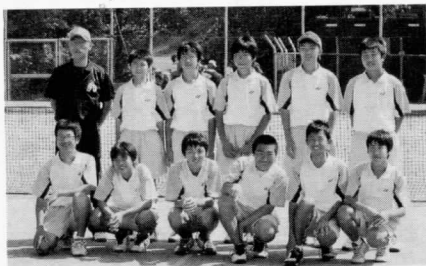
自分の試合以外は全員で三年間共に戦ってきた仲間を応援し合い最後まで笑顔で終わった子、悔しさ

をコートにぶつけている子とそれぞれ戦いがあり、惜しくも全県大会出場を果たす事はなりませんでした

でしたが、十一人の成長した姿を見る事が出来ました。これも三年間御指導下さった赤川先生、そして子供達の為に協力して共に喜び合った保護者の皆様のおかげだと感じました。これからは、それぞれ別の進路へと向かっていく事になります

が、仲間と経験した喜び悲しみ努力を生かして前へ前へと進んで下さい。応援し続けます。

(三C 駿)



総体を終えて

女子ソフトテニス部 宮田 秀輝

三年間の厳しい練習や練習試合各大会を経ての集大成である総体。勝ち上がった一つでも多くの試合

を経験し、団体はもちろん、個人でも全員が全県大会出場することを目指して臨んだ大会でした。

残念ながら個人で一組しか全県大会に出場できませんでしたが、一人一人みんなが一生懸命がんばった素晴らしい試合を見ることができ、成長を実感するとともに、楽しませてもらった子供達に感謝します。

「三年間ありがとうございました。」

そして、今までご指導いただきました門脇先生、高山先生、お世話になりました古村先生、ご協力下さいました保護者の皆様に心から感謝申し上げます。(三C 茜)



大きな流れを!!

バレーボール部 藤川 信二

全県出場を目標に挑んだ郡総体でしたが、大会一日目に一敗、二日目に一敗、結果二敗で決勝リーグに進む事が出来ませんでした。随所に良いプレーがみ

られ自分達の流れで得点を重ねるも、一度相手に流れがいつてしまふと、なかなか自分達の力で流れを引き戻す事が出来なかったと思います。

三年生は少ない人数でしたが、まとまりのある良いチームを作り上げたと思います。今後各自が大きな流れを作り上げ目標に勝利してほしいです。

これまで熱心に御指導下さいました畠山先生、小笠原先生、御協力下さいました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。(三C 絢香)

今年この部員総数は二十八名。

経験者も多く、今年こそはと誰もが抱いていた。大好きなサッカー。互いに切磋琢磨し合い十分に力をつけてきた。その集大成を発揮すべく郡総体へ臨んだ。全



総体を終えて

サッカー部 鈴木 一也

力戦したが残念ながら全県出場の夢は絶たれ、涙が頬を伝った。サッカーをとおして学んだことがたくさんある。これからも感謝を忘れず邁進してほしい。



伝統を引き継ぐ事が出来て

剣道部 小野 貴子

四月、一人部員の剣道部に二人の新一年生が入部してくれました。日々先生と一対一練習を重ね、郡総体へ。一日目、個人戦三回戦敗退。二日目、角中、生保内中、西仙北中の合同チームで団体戦を四勝一敗で実質二位となる成績でしたが、オープン参加であるため、県大会への出場はありません。でも思い切りよい剣道をして笑顔で大会を終える事が出来ました。これ迄指導下さった、出町先生、有



隣館の先生方、角高生の皆様に感謝申し上げます。この後一年生の二人には、しっかりと頑張ってください。『平常心』剣道、ありがとうございます (三D 冬威)

総体を終えて

柔道部 松本 賢悟

日々の稽古で切磋琢磨し、部員全員で全県大会出場を目標に挑んだ郡総体。

技の上達を感じさせられた試合で、男子81kg級では、第三位入賞。そして、女子63kg級と女子選手権(無差別級)ともに、優勝することができました。

三年生にとっては、最後の全県大会。優勝を成し遂げられるよう、強い意志で挑み、自分を信じて、練習の成果を発揮して欲しいと思います。

最後になりましたが、鈴木先生、コーチをはじめ稽古の相手をしてくださった諸先輩方、角館高校柔道部、角館柔道会の皆さんに感謝申し上げます。

(三B 愛未)



学年部紹介

運営部職員

藤島 光明 (教務主任・理科)

三十周年記念、古き伝統角館の
とともに新たな角中を創ります。

佐々木紀子 (通級指導担当)

より良い自立の為に、相談活動
と指導を充実させていきます。

石郷岡利昭 (校務員)

「ありがとう」は形としては残ら
ないけど人の心には残る。

藤田富美子 (校務員)

今年もお世話になります。楽し
い学校生活がおくれる様に頑張り
ます。

伊藤 孝良 (技術主任)

一日一日確実に生徒と共に頑張
ります。

古村 香 (養護教諭)

桜の花言葉「精神の美」。
生徒と共に、精神的な美しさを求
める一年にしたいです。

佐々木真由美 (事務)

角館中学校の伝統を大切に守り
継承する生徒と共に頑張ります。

千葉嘉津子 (主任学校栄養士)

三年目になりました。安全でお
いしい給食づくりにがんばります。

藤川いづみ (主査)

さわやかな角中生と共に「粘り
強く」頑張ります。

奈良 淳一 (生徒指導主事・音楽)

三十周年記念の年、生徒と共に
邁進したいと思っています。

照井 節子 (生徒指導専任・家庭科)

五年目です。三十周年の記念の年、一生懸命が
ばります。

藤澤 昌 (学校長)

古き歴史と伝統のある角館地域を元気にする「さ
わやかな角中生」を育みたいと思います。

荒川憲二郎 (教頭)

三年目となりました。一人一人の個性を愛し、伸
ばしていきたいと思っています。



願い

三年部長 橋本由紀子

伝統ある角館中学校に入学した
のは、ついこの前のような気がし
ますが、早くも翠明学年三度目の
夏を迎えました。時期に多少の違
いはありますが、部活動を引退す
ると、いよいよ次なる夢を叶える
べく「受験」へ本格的に向かうこ
ととなります。それぞれの部活動
で培った精神力は必ずこれからの

自分を支える大きな力になります。
自信をもって全力で向かってほし
いと思います。また、今後の様々
な「中学校最後の」行事を通し、
楽しみや喜びを分かち合い、辛さ
を共に乗り越えてくれる仲間との
時間を大切に過ごしてください。
それが今の私の願いです。
さあ！古き伝統角館の城南健児
の意気を見せる時が再びやってき
ます。頑張れ！翠明学年。
(三D 祥花)

三年部職員

畠山 仁 (三A担任・数学)

角中三年目。翠明学年の最後
を有終の美で飾りたい。頑張り
ます。

高山 昭弘 (三年学年主任・社会)

翠明学年とともに三年目。三十
周年真骨頂の年を頑張ります。

門脇貴一郎 (三B担任・英語)

翠明学年とともに三年目。ゴー
ル目指して一緒に頑張ります。

長澤真由美 (けやきA組担任・美術)

記念すべき三十期生と共に、躍
進できる一年にしたいと思いま
す。

藤倉 修 (三C担任・保健体育)

一日一日の積み重ねを大切に
しながら三十周年イヤーを頑張
ります。

真崎由紀子 (学年所属・英語)

角中生徒の笑顔を増やす為、一
年間粘り強く精一杯頑張ります！

熊谷智香子 (支援員)

翠明学年のみなさんを卒業ま
でサポートしていきたいと思いま
す。

山口 晃正 (三D担任・国語)

角中三十周年の年に母校に勤
務できる幸せを感じて頑張りま
す。



翠明

栄えある30期生
進め、翠明！輝く道を ～夢・希望・心をひとつに～

青 嶺

心をつなぎ 頂きを目指そう



二年部職員

失敗を恐れずに

二年部長 戸澤 裕一

希望と不安の入り交じった中で迎えた入学式から早くも一年三ヶ月が経ちました。中学校生活にだいぶ馴染んだ生徒達の成長を嬉しく思っています。南アフリカ共和国の元大統領でアパルトヘイトを廃止したネルソン・マンデラ氏が、「生きる上で最も偉大な栄光は決して転ばない

ことではない。転ぶたびに起き上がり続けることだ。」と言っています。

「青嶺学年」の生徒達には、何事にも失敗を恐れず、挫折を経験したならば、何度でも起き上がり続けていただきたいと思います。次世代への継承者である生徒達を皆様に支えていただき、誇りある角中生に成長することを期待しています。(二B 彩)

ジョーイ(A・L・T英語)

アメリカから来ました。今年も生徒に英語を楽しく教えます。

鈴木 茂樹(二A担任・技術)

角中一年目、生徒と共に自分も日々成長していきたいと思ひます。

寺山 啓太(学年所属・社会)

自身もさわやかな若者になれるよう、生徒と共に目指します。

佐越 俊和(二年学年主任・保健体育)

それぞれの頂を目指してがんばっていきましょう。青嶺学年すすめ!

赤川 嗣昭(二D担任・数学)

青嶺学年二シーズン目となりました。生徒と共に成長します。

小笠原直子(二年副主任・国語)

さわやかな毎日が送れるように、一生懸命がんばります。

藤本 龍(二C担任・理科)

明るく爽やかな青嶺学年と一緒に学べることを嬉しく思います。

出町 吉弘(二B担任・英語)

卒業生を送り出し、勤務四年度。「師弟同行」で今年も頑張ります。

丹野 雪子(支援員)

皆さんが楽しく生活できるようにお手伝いしたいと思います。

紅 駿

情熱・俊敏・粘り強さをもって たくましく 駆け抜けろ!



一年部職員

夢に向かって

一年部長 新山 仁

入学当初は小学校との違いに戸惑った事も多かったでしょうが、紅駿学年と学年名も決まり、角館中学校統合三十周年記念Tシャツ“三十T”を着て活動する姿は一体感が生まれとても良く感じられます。

地域の方々と挨拶を交わし関わ

りながら色々な事を体験し、自分の将来の夢(就きたい職業)を見つけて下さい。まだ早いと思うかも知れませんが、進学したい高校やその先の進路を見据え、夢を夢で終わらせる事のないよう一生懸命勉強や部活動・委員会活動に励んでもらいたいです。そして、地域に期待される「さわやかな若者」角中生に成長して欲しいと思います。(二C 郷)

佐藤 美香(二B担任・英語)

二度目の角中、元気な生徒とともにエンジョイしています。

山崎 洋(二C担任・数学)

角中四年目になりました。紅駿学年の生徒と共に頑張ります。

宮田るり子(支援員)

みなさんが明るく元気に学校生活を送れるよう柔軟なサポートを心がけます。

鈴木 湧平(けやきB組担任)

初の角館の地。子どもに負けないように熱く頑張ります。

佐々木 充(二年学年主任・国語)

三十年ぶりの母校です。初心にかえて全力でがんばります。

和田 英範(二A担任・理科)

久しぶりの一年生の担任で、年を感じています……

田村 雄幸(支援員)

熱気あふれる一年生との毎日です。私も熱血でがんばります。

赤上 秀人(二D担任・社会)

母校に勤務させていただくことに感謝し、一生懸命がんばります。

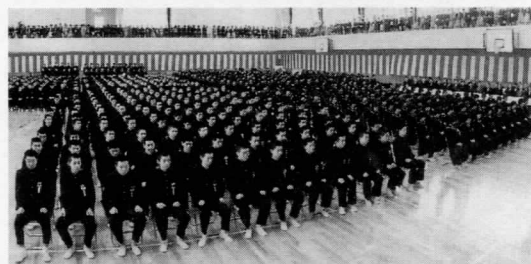
伊藤 志保(学年所属・数学)

角館中一年生です。子ども達と一緒に成長できるよう頑張ります。

新生角館中学校 30 周年にあたって

中学校生活はあつという間に終わってしまっています。それぞれの進路により離れてしまふ友達もいますが、成人式、厄払い等の節目となる行事に集まるのは中学校の仲間です。これからも角中生がこの校舎で学び生活出来る事に誇りを持ち一日一日を大切に過ごしていけるよう応援したいと思っています。

(二B 拓)



第一期生 宮崎 清美

昭和六十年、私は新生角館中学校第一期生としてこの校舎を卒業しました。私たち「大地」学年は四十三名前後の六クラス、全校生徒数七八八名。一番後ろの席の人と壁との隙間がないほどの人数で勉強していました。

三年生の春、新学期が始まり各自で机や椅子を持ち現在の陸上競技場にあった旧校舎からすずかけ並木を通って引越した事を昨日の事のように思い出します。

新校舎は当時では珍しくベランダがあり優しい光が入る校舎で、一年間だけでしたが、この校舎で学んだ事は忘れられない思い出になっています。卒業から長い年月が流れ息子が中学生になり、久しぶりに足を踏み入れた角館中学校は、当時よりも下駄箱が少なくなり広々とした玄関になり年月による老朽化はあるものの、当時と変わらない校舎に驚きました。この校舎で学んだ卒業生や在校生一人一人が大事に守ってきたからだと思います。当時のままの校歌、国歌、古伝コールそして合唱コンクール、すずかけ祭、この伝統がいつまでも続いて欲しいと思います。

子供たちを守り心を育てる環境づくり

雨の花壇整備

整備部長 荒川 恵

あいにくの雨となつてしまつた花壇整備作業、子供達は授業が早く終わったこともあり、予定より早目の作業でプランターに花植えをして玄関先に並べてくれました。私達は、職員の方々と外の花壇の除草作業後、花植えを行いました。

中学生にもなると子供達と一緒に作業をする機会が少なくなり、今回の作業は楽しみにしていましたが、別々の作業となり残念でした。

私も学校に来る機会があります。今まで花壇やプランターを気に留める事が無かつたように思います。

みんなで安全を意識

校外指導部長 木元真貴子

毎日、子供の「ただいま」の声を聞くまで、家族はみんな心配しているものです。

幼い頃、怪しい人が近付いて来たら、他人の家でもいいから走って「ただいま」と入って行きなさいと親に教えられました。後から事情を説明すればいいから、そ

ます。皆さんも学校にお越しの際は、子供達が植えた花に気を留めていただければと思います。

(三A 海)



うしなさいと。

自分自身で身を守る、一つの方法ではあると思います。しかし、大人でもそのようなとつさの判断で行動できるものかどうかわかりません。

安全な環境で生活できるよう、日頃から生徒一人一人・家庭・地域・学校・みんなで様々な事態に対応できるように、意識して気を付けたいものです。

(三B 聖)

平成二十六年度のPTA役員の方々

会長 茂木 智 督
副会長 橋本 智 美

戸嶋 雅 美

藤澤 昌

谷口 まち子

清水 良 春

仲野 谷 秀 樹

熊谷 広 志

村瀬 克 広

荒川 憲二 郎

藤川 いづみ

幹事

高橋美奈子

山本啓彦

高橋 泉

蝦名官子

高橋満之

藤枝 優 子

佐藤直美

赤上育江

米澤恵美子

藤川雅子

千葉 紫

佐藤滋子

佐々木玉姫

三沼晴美

相場いぶき

鎌田美幸

真崎かおり

鈴木久美子

高橋礼子

草薨一美

殿川典子

日辻知子

兵藤英里

藤谷由喜子

栗原由紀子

(〇部長)